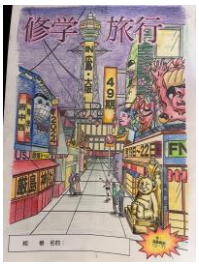
49 期 学年だより

2024年11月29日　No.18

■ 学びの多い修学旅行になりました

11 月 19 日(火)～22 日(金)の期間で、広島・関西方面への修学旅行を実施しました。平和学習、防災学習、世界遺産・文化学習と、朝早くから忙しいスケジュールでしたが、学びの多い旅行になったのではないかと思います。旅行委員のみなさんの働きもすばらしいものでした。**事後学習レポートから、生徒たちの言葉を紹介します。**



しおり彩色:美術科　町田先生

その前に 12 月の予定をチェック！

12 月	行事予定
3 日(火)	2 学期期末考査(1 日目)
6 日(金)	2 学期期末考査(最終日)
11 日(水)	2 学年　球技大会
19 日(木)	セーフティ教室
20 日(金)	進路(共通テスト)ガイダンス
23 日(月)	探究活動
24 日(火)	英単語・英作文テスト、大掃除
25 日(水)	2 学期　終業式

==========

1 日目　広島(平和講話・平和祈念資料館、原爆ドームなど)

・平和講話で被爆者の田中さんから体験談を聞き、改めて原爆の恐ろしさ、家族の大切さを深く学ぶことができた。貴重な時間を過ごすことができた。(5 組)

・田中さんがおっしゃっていた「現代も原爆を落とされた時代までの過去も変わらない」という言葉から、戦争はもっと身近なところにあり、同じ思いをしてほしくないという思いを感じた。(1 組)

・当時は「火事嵐」が起き、焼け野原になってしまった中で、石の鳥居を目印にしたと聞いた。そのような状況でも楽しみや娯楽を見つけ、たくましく生きていく人がいたことを知った。(8 組)

・被爆したことで差別されたり、放射能を浴びて白血病や原爆症で亡くなる人がいることを知り、胸が痛くなった。(2 組)

・平和祈念資料館では、目を背けたくなるような写真や絵ばかりで、疲れ切ってしまった。でも当時は、見渡せば写真のような光景が広がっていたと思うと胸が痛かった。(6 組)

・平和の灯を見た時はすごく美しいなと思った。しかし、この灯は平和になった時(核兵器が廃絶された時)に消されると聞き、悲しい灯なのだと思った。(3 組)

・当時の広島のことだけでなく、その後の生存被爆者の方たちのことも考えていかなければいけない。決して過去だけの話ではなく、現在・未来の話だということを忘れずに語り継いでいきたい。(7 組)

2 日目　広島(宮島、厳島神社)、神戸(人と防災未来センター、メリケンパーク)

・「人と防災未来センター」では地震によって実際に起きた街の崩壊がリアルな再現映像で体感でき、普段から地震の様子をテレビで見ているにもかかわらず、映像や展示でさらに痛感した。(4 組)

・阪神淡路大震災は早朝に起こり、たくさんの人が逃げられない状況だったので、事前に建物へ家具の対策をしっかりしたいと思った。(2 組)

・自分が思っていたよりも、地震が起きてから建物が倒壊したり地面が割れたりするのが早いと感じた。地震が多い日本では地震に慣れてしまって、いざという時の準備が出来ていないのではと思った。(3 組)

・震災の映像や寄贈された物を見て、いくら防災対策をしていても一瞬の判断や行動のミスによって取り返しのつかないことになってしまうと感じた。(5 組)

・日本は東日本大震災など度々大きな地震に見舞われており、いつどういったことが起こるかわからないため常に備えることが大事であり、いざという場合にはどうするかを考える機会となった。(7 組)

3 日目 USJ　4 日目　大阪班別自由行動

・USJ では、建物や食事、クルーの方々から来場者を楽しませる工夫を感じ、中でも各エリアの植物や道、壁などの装飾はエリアが変わるたびに雰囲気がガラリと変わり、世界観を出すときの参考になった。(6 組)

・班行動では、時間を守ることをいつも以上に意識した。常に自分たちの予定表を見て、先を見据えて行動することができた。(1 組)

・大阪城は、まるでタイムスリップしたかのような歴史を感じさせる場所だった。天守閣からの眺めは素晴らしく、大阪の街並みが眼下に広がっていた。豊臣秀吉の黄金の茶室に圧倒された。(4 組)

・どこかに行ったり食べたりするのも楽しいが、そこに笑い合える友達がいることの大切さを学んだ。(6 組)

・大阪の観光スポットでは多くの外国人を目にし、さまざまな国の言葉を聞いた。自分も英語を話せるようになり、もっと多くのことを知りたい。(8 組)

2 年授業とのつながりも…

・USJ のジェットコースターで位置エネルギーと重力を感じた。(1 組)

・USJ のホテルでは通常 150 円のものが 300 円。公共の授業で学んだ需要と供給がよく分かった気がする。(4 組)

・東京と大阪の立地の違いを見るのが面白かった。(7 組)　人が多く賑わっていて、さすが天下の台所だと感じた。(1 組)